

2022年度 神奈川県老人保健施設協会報告書

部会名	相模原ブロック介護部会
日時	令和4年10月7日(金)14:00～15:15
場所	ZOOMによる遠隔会議
参加人数	6名
参加施設名	5施設:青葉の郷、グリーンヒルズ、田名光生 なごみの里、相模原ロイヤルケアセンター

議題1.新人、中途入職者の教育について

議題2.フリートーク・伝達事項・検討事項

議題3.次回開催

議題1.新人、中途入職者の教育について

相模原ロイヤルケアセンター

入職時のオリエンテーション(各部署の紹介、身体拘束・虐待について、感染対策などのリスク管理など基本的な内容)1年間を目途にグループで行っている、介護リーダーを中心とするOJT教育や座学での研修、チェックリストの使用と面談など。他施設では、育成目標や教育計画などを立てているか？

青葉の郷

新人研修は、オリエンテーション2日間 各部署より紹介、感染対策、摂食嚥下、身体拘束など3ヶ月を目途にチェックシートを活用し、教育している。月に一度面談を行い、成長度合いで調整しており、教育担当者同士で情報の共有をしている。養成校卒業者は、1ヶ月目は基本的な所、2ヶ月目から変則勤務、3、4ヶ月目から夜勤が出来るように教育しているが、最近では養成校出身者でも成長度合いが遅くなっている。また、養成校からも職員が入らなくなってきた。無資格者や初任者研修修了者を中途入職者として迎えているが、途中で入ってくるためオリエンテーションが難しい。人数が集まった所で実施している。

グリーンヒルズ

オリエンテーション、技術評価として3ヶ月、6ヶ月、1年とチェック表を使っている。教育担当、主となる人を決めている。また、担当者が常に教育することは困難なため、日ごとに担当を振り分けているが個人差がある。1年位で振り返りで調整をしながら到達点を決めている。課題として、統一した教育が出来ていないため、要点をまとめたマニュアルを作成している。

なごみの里

新人については、3日間、各セクションのオリエンテーション、中途入職者は同様の対応は困難なため、1日で介護の方から実施する。3ヶ月を目途に夜勤が出来るようにしている。進捗状況、日々チェックシートを見ながら、利用者の誰のどこまで出来ているか確認しながら行っている。また、外国人の指導で戸惑っており、本人は解っているような素振りを見せるが、オムツ交換すら難しい状況である。教育計画については、大雑把な計画は立てている。

田名光生
<p>新入職者については、最初の2日間についてはグループの病院に行き、指導を受ける。3日目は、多職種とともに座学や身体拘束やリスク管理など、4日目から現場に入っている。業務チェック表を使っているが、同じことを5回説明と実施を繰り返していく。苦手なことがあれば、再度行っている。2ヶ月、3ヶ月目から変則勤務を行うが、教育に関しては説明と実施の5回を繰り返している。中途入職者については、オリエンテーションはない。何日かは一緒に付き、説明と実施をしている。その後、居室担当を付けるなどステップアップしている。</p> <p>[田名光生より、なごみの里で受け入れしている外国人の方の勤務状況について質問あり。]</p> <p>ベトナムの方を6名(技能実習生を含む)実習生採用しているが、語学などを含め、勉強してくる方もいるが、してこない方もいる。全ての業務ができる方も1名いるが、任せられる方は少ない。国柄か年齢層が若いからか、軽い感じの方が多いが大らかな気持ちで接している。</p> <p>グリーンヒルズでも、ネパール人、モンゴル人を各2名雇用している。2、3ヶ月経ち徐々に日本語や業務を覚えてきている。</p>
議題2.フリートーク・伝達事項・検討事項
1)コロナ禍での面会について
<p>田名光生では、窓越しに電話で話をしているが、利用者の方から直接話したいと要望が多い。他の施設ではどのようにしているか聞きたい。</p> <p>相模原ロイ: 今年の途中までは直接面会を行っていたが、世の中の状況からリモート面会に切り替えている。</p> <p>青葉の郷: 平日はリモート面会、土曜のみ窓越し、話しをするのが困難な方は職員付き添いで行う。</p> <p>グリーンヒルズ: リモート面会、話しづらい方は職員が付き添う。</p> <p>なごみの里: 面会は中止している。それまでは、パネル越しに行っていた。</p> <p>直接面会を行って、コロナウィルスに罹患したケースなどなかったか? 直接面会を行っていた時点ではなかった。</p> <p>施設によっては、業者についてもフロアの出入りを禁じている。</p>
2)お茶などはどのように管理しているか
<p>お茶はフロアで作ったり、厨房から上がってくるなどまちまちではあるが、コップをフロアで洗浄しているケースあり。</p>
3)嗜好品の提供について
<p>青葉の郷: 10時の水分提供については、料金をいただきドリンクバーやお茶、レモン水などから選択ができる。</p> <p>なごみの里: 週一回業者がお菓子を持ってくる。コーヒー、紅茶は個々に買っている。朝だけ梅干しは許可している。</p> <p>田名光生: おやつを3種類からセレクトしている。内容については、お菓子、ヨーグルト、プリンなど。週2回お金を頂きドリンクバーをしている。お菓子のついては、あげる・もらうの管理が出来ないので断っている。</p> <p>摂食不良の方には、持ち込みを個別に行っている。</p> <p>グリーンヒルズ: コーヒー(施設負担)、紅茶、イオンドリンクなど。パンが買える自動販売機があるが、デイの利用者のみ使用している。</p>

4)レクリエーションの実施状況について

青葉の郷では、レク費用を貰っているため何とか実施しているが、他施設ではどのような状況か？

他施設では、コロナ禍で集団的に行うことが困難になっている。塗り絵や計算など個別の対応で行っているがレク費用は取っていない。

5)パソコンやタブレットなど許可しているか、また、多床室での使用はどうしているか？

相模原ロイ:スマホなど本来、自己管理ができる方が決められた場所での使用となっているが、管理出来ていない状況がある。

田名光生:希望があれば対応しているが、認知症の利用者など管理が困難であることを説明している。時々直接家族に依頼して利用できないものの持ち込みがある。

なごみの里:基本的には断っているが、時間と場所を守ってもらっている。

グリーンヒルズ:携帯電話は禁止している。携帯電話を持っている利用者への貸し借りでトラブルあり。

6)ブロック長から連絡事項

9月14日に神奈川県介護部会主催の研修あり。若い世代の方への指導についての研修であり、意欲はあるが指導方法について、一から丁寧に教えてほしい、好き嫌いで教えてほしくない、入職者の立場に立って、フラットな関係を求める、上下関係や厳しい教育に慣れていないなどの内容であった。詳細については、県のホームページにもあるので参考にして指導してほしい。

また、神奈川県介護部会より、議事録については参加施設名を必ず入れることと名称は相模原ブロックで議事録を作成してほしいと報告あり。

議題3.次回開催

次回12月の2週目金曜日に開催予定。担当施設はケアガーデン相模湖

以上